



コミュニケーションニュース

Communication News

近畿大学校友会 東京支部会報

第19号

発行日

令和元年8月2日

支部長／松元潤一 編集・文責／広報委員会 連絡先／〒132-0021 東京都江戸川区中央2-31-10-404（株）正栄設備内 TEL.03(3674)2472 FAX.03(3674)2486

近畿大学校友会東京支部定期総会のご案内

日 時

令和元年9月18日（水）
【受付】17：45 【定期総会】18：30 【懇親会】19：30～21：00

場 所

定期総会・懇親会 『ベルサール八重洲』
東京都中央区八重洲1-3-7
八重洲 ファーストフィナンシャルビル2・3F ベルサール八重洲
電話（03）3548-3770

交 通

「日本橋駅」A7出口直結（東西線・銀座線・浅草線）/
「東京駅」八重洲北口より徒歩3分（JR線・丸ノ内線）
「三越前駅」B3出口より徒歩4分（半蔵門線）

会 費

10,000円（年会費3,000円+総会費7,000円）
但し、平成31年度卒業の校友におかれましてはご招待とさせて頂きます。
当日は、受付の混雑が予想されますのでご出席の方はお手数ながら同封の振込用紙にて合計金額￥10,000円を9月6日までにお振込み下さい。
尚、不参加の方は年会費3,000円を9月末日までにお振込みをお願い致します。

ゲ スト

高砂親方、伊勢ヶ濱親方、誉富士関、宝富士関の予定なお、懇親会のみの参加も可能です。

連 絡 先

近畿大学校友会東京支部 事務局
TEL 03-3674-2472
FAX 03-3674-2486
E-mail info@kindai-kouyukai-tokyo.com
幹事長 関 真也まで



校友会東京支部支部長のあいさつ



近畿大学校友会東京支部
支部長 松元 潤一
昭和61年商経学部商学科卒

近畿大学校友会東京支部の皆様には益々お元気にお過ごしのことと存じます。

東京支部支部長の松元潤一です。

皆様にはかねてより本活動への多大なご支援をいただき誠にありがとうございます。

先日優勝した朝乃山関を囲んで東京支部恒例のちゃんこ会を行いました。いつもより多くの校友にご参加頂き土俵横に入りきれない位の人数でした。

この時にふと思った事は、本校も以前のように体育会に力を入れて各クラブ全国大会（東京開催が多い）に出て頂くと応援に行く機会も増えOBも学生も士気が高まりなかなか難しいと言われてる母校愛が育つのではないかと感じました。

スポーツにはそういった力がありますので考えて頂きたく思います。

東京支部では様々な活動を行っており、このコミュニケーション NEWS に報告されていること以外にも東京支部のホームページやフェイスブックにてご覧いただけます。

また何か、ご要望やご意見等ありましたらEメール等でご連絡ください。

世代を超えた校友相互の交流活動を通じて人との触れ合いの良さを再確認するとともに母校への関心をより多くの方々に持っていただき会員の増加につながるよう願っております。

今年の総会も幹事の方々のご努力により校友のみなさんが楽しみしていただけるような場づくりに努めて参りますので当日は是非ご参加くださいます様お願い申し上げます。

恒例の大相撲初場所へ校友十名と応援観戦

昭和51年農学部水産卒 志賀 良典

恒例の大相撲初場所へ校友十名と応援観戦へ行ったら、天皇皇后両陛下平成最後の天覧試合でした。

平成30年1月26日、大相撲初場所中日、幹事である私は集合時間の午後1時より一時間早く両国国技館前に待機しました、もう三十分たつたら支部の小旗を出して校友の到着を待つつもりでした。しかしながら、入口前の雰囲気が何時もとは大きく違っていることに気が付きました、中を見ると金属探知機のゲートはあるは、バックの中は調べられるし、身体検査も、警戒が厳重となっていました。程なく集まった校友は誰となく「天覧試合」ではないか、と言い出した、天覧試合は警備の関係で公開はしていないはず、程なく参加校友全員が集まり、私は皆と一緒に茶屋を通って二階椅子席に案内してもらい、聞いたらやっぱり「天覧試合」との事、無神論者の私ですが思わず私はこの幸運を神に感謝しました。

これから約五時間応援する西の二階席に座ると、左斜め四十五度に見える二階正面ロイヤルボックスは掃除中で、そして映画マトリックスにある様な黒いブレザー制服と黒のネクタイとサングラス姿の警護官が二百名程、両陛下がお見えになるまで一階二階の席の間を歩き廻って警備していました。

両陛下がお見えになる中入り後まで気はそぞろで、校友の力士の取り組みも気が入りませんでした。

やがて二百名ほどの警備官がロイヤルボックスの三面の座席に着くと、両陛下がお見えになり、そして立ち上がった一階席に座っている観戦者から「おー——」と、まるで底から竜巻のようなすごい歓声が上がり、二階席の私達も歓声をあげ、両陛下はそれにお応えになりました。

両陛下がお見えになってから、取り組みの関取たちがいつもより気が入っていたのは、私の思い違いでは無いとおもいました。

やがて全取り組みが終わり弓取り式の後、誰言わることなく全員が立席して大歓声が上がり、両陛下がご退席するまで歓声はやみませんでした。

その日本本当に幸運な応援観戦となりました、神に感謝です、私はその高ぶる気持ちを持ったまま帰宅の道につきました。

ところでこの原稿を書いているとき、テレビから校友の「朝乃山」が入幕後たった三年で優勝したことを伝えた。誠に御目出度く、同じ校友として誇らしく思います。その夏場所千秋楽高砂部屋打ち上げ会に参加させていただき、会場の両国第一ホテルはファンと驚くほどの人数のマスコミ各社に人が溢れかえっていた、私は伊勢ヶ濱部屋の打ち上げ会にも参加していて、掛け持ちの嬉しい疲れに酔いしました。我が東京支部と全国の校友にエールを送り筆をおきます。

令和元年高砂部屋ちゃんこ会

昭和46年経工卒 宮川 正博



朝乃山関優勝おめでとうございます！

優勝の興奮をそのままに6月6日東京支部主催の高砂部屋ちゃんこ会は開始時間午後6時にも拘わらず、優勝の喜びさめやらぬ校友参加者全員、5時半には高砂部屋に集まり、開始時間を早めて始まりました。朝の山門とのツーショット写真に校友が次々に収まり、角界一美味しいちゃんこ(国技館での各部屋のちゃんこ売り上げ第一位)をご馳走になり、楽しいひと時を過ごさせていただきました。

高砂親方、女将さん、松田マネージャー、ありがとうございました。来場所の高砂部屋の関取、力士の活躍を祈念し3本締めで幕を閉じました。



八ヶ馬de国立演芸場

昭和45年経卒 前 和久

2019年6月5日(水)19:00~21:30令和初の独演会が開催されました。

今回は本人の弁をかりれば、組分の原点である「柳家」を意識した落語会との事でした。

八ヶ馬は亭号が「鈴々舎」ですが一応流派は「柳家」との事。柳家にあこがれて落語会に入ったようです。ゲストも柳家のスーパースターである柳家喬太郎師匠と今二つ目で一番柳家の王道を歩まれている柳亭市弥さんでした。柳家喬太郎師匠の落語は気合の入っているパワーあふれるもので大笑いでした。八ヶ馬さんも二席の落語をやりましたが最後の落語は一段と腕を上げたものでした。参加者は300名で満席御礼でした。校友会の皆様も是非とも八ヶ馬を応援してください。尚八ヶ馬の略歴を書いておきます。

19年2月 鈴々舎馬風に入門

19年8月 前歴となる 前座名 やえ馬

23年11月 二つ目昇進「八ヶ馬」と改称



宝富士関結婚披露パーティー報告

平成 1 年卒法卒 石原 康裕

平成 31 年 2 月 16 日ホテルニューオータニにて

宝富士関の結婚披露パーティーに大学校友として参加いたしました。



あたりまえのことなのですが横綱白鵬関や先日引退された日馬富士関もいらっしゃり一大興奮です。

本校校友会西村会長のお花もありお祝いモード全開です。

式ではお互いのなりそめやその後のお付き合いの話の紹介があり宝富士関が猛烈にアタックされたエピソードが印象的でした。

ご長男もすでにご誕生でお色直しの時には 3 人での入場もされました。

お料理もとてもおいしくいただきまたアトラクションも楽しく、あっという間のお開きとなりました。

それからの宝富士関の戦績ですが 3 場所連続で勝ち越しをしており御結婚が鍵であることは間違ひありません。



令和元年五月場所 東前頭六枚目 宝富士 大輔 8勝7敗	平成三十一年三月場所 西前頭七枚目 宝富士 大輔 8勝7敗	平成三十一年一月場所 東前頭十枚目 宝富士 大輔 9勝6敗
--------------------------------------	--	--

今後ますますの活躍とご家庭に
ご多幸がありますように。

一木会ゴルフ日記

昭和 48 年卒理工学部原子炉工学科卒 富田 久夫

第 84 回ゴルフコンペは、令和元年 5 月 28 日(火)神崎(こうざき)カントリー倶楽部(千葉県)での伊勢ヶ濱部屋チャリティーゴルフコンペの中で、一木会ゴルフコンペとし、6組 23 名の参加で、我々は、OUT コースの 1 組目と 6 組目から 8 組目までと IN コースの 6 組目から 8 組目で、ゴルフコンペ全体の参加としましては、53 組 193 名となり、もちろん貸切のゴルフコンペでした。

一木会の参加は、14 名で、成績は、優勝(グロス 98 ネット 66) の渡辺よし子さんで、準優勝(グロス 94 ネット 72) の田中一枝さんで、二人とも毎回参加のゲストの方でした。ブービーは、三上さんでした。

伊勢ヶ濱部屋チャリティーゴルフコンペの成績は、新ペリア方式で、校友の佐藤敏雄さん(グロス 97 ネット 71.8) が 1 位、校友の雪吹さん(グロス 105 ネット 72.6) が 2 位、50 位までは、ゲストの堀上さん、ゲストの瀧澤さん、富田、校友の久保さん、相談役の宮川さんが入りました。そして、ゲストの渡辺桂四郎さん(グロス 104 ネット 75.2) が、63 位でした。伊勢ヶ濱親方が 6 代横綱なので、63 位の賞品 50 万円相当のパールのネックレスをゲットしました(大拍手)。

伊勢ヶ濱部屋チャリティーゴルフコンペの優勝者は、グロス 92 ネット 68.0 の方でした。グロス 70 台が 6 人、グロス 80 台が 21 人、ベスグロは 72 でした。

ゴルフコンペのプレイ終了後は、いつも通り伊勢ヶ濱部屋のちゃんこをいただくことが出来ました。プレイ終了後のパーティでは、参加者が集まるまでの時間、恵津子さんという CD を出している歌手の歌の披露がありました。表彰式では、優勝から順にすべての方が、参加賞を含め、賞品をいただきました。

次回の伊勢ヶ濱部屋チャリティーゴルフコンペは、令和元年 9 月場所(東京)の千秋楽後に実施される予定です。

次回以降も大いに参加を募りますので、ゲスト参加を含め、連絡をお願いいたします。

ゴルフ幹事 富田 久夫
メールアドレス hisatomita3@yahoo.co.jp



お花見

平成5年 法学部卒 内山 久美子

恒例の代々木公園花見会に参加しました。

その日天気は曇りがちではありましたが、かえって涼しくて陽射しもなくラッキーでした。JR原宿駅内は代々木公園で花見をする多くのお客様達でごった返し、イモ洗い状態でした。公園の中に入っても人が溢れ、参加する校友と携帯で話しあうのですが中々校友に会えず迷子になりました。校友の石原さんと奥様に声を掛けて頂き、やっと青いシートの上に半分程集まっているメンバーにたどり着きました。桜は3~4分咲きでとても綺麗で花見にはちょうど良い時期ではありました。私は東京に来たばかりで、校友会の事業に参加するのは初めてでしたが、程なく集まった参加者といろいろ話ができるで皆優しく接して下さり、馴染めるのに時間は掛かりません。各自持ち寄ったお酒と御つまみを交換し合い話も弾み合なりとも盛り上がり、良い雰囲になりました。やがて時がたち、6月5日に国立演芸場で独演会をされる鈴々舎八重馬さんの謎かけで終わりました。締めは全員立って「近代節」を歌って解散となり、片付けは若い人たちが率先して行い、きれいにゴミ一つ残さず、さすが近大卒業生は違うなーと思いました。今度また行事がありましたら、また参加させて頂きたいと思います。



校友会ハイキング『石老山』

昭和50年法学部卒 尾上 義和



前日より天気予報は、雨マークでした。家を出る朝方は少し雨が降っていました。

JRの相模湖駅に着いてからは、曇り空のなかを時々太陽の光が差し込むまでになっていました。

集合時間の10時30分には松元支部長を始め11名の参加となりました。

さっそくバス停へ移動し、10時35分発のバスに乗りました。

「石老山登山口」で降車して、集合写真を撮りました。

車道の端を歩きはじめて、間もなくコースを外して、皆様に200メートルほど、コース

案内図のあるところまであと戻りさせるという失敗をしてしまいました。

山道に入る所から顕鏡寺まで、別ルートで行かれた方がいましたので、顕鏡寺で小休止し待ち合わせました。神田校友に先頭をお願いして、私は最後についてきました。77歳の播磨大先輩も参加していただき、各自のペースに合わせて登りました。

融合平見晴台での休憩とその後、樹林の緩やかな登

りで途中の1回の休憩で、山頂に着くことができました。13時少し前に着き各自昼食をとりました。

頂上からは、丹沢の山々、雲に見え隠れしながら富士山を眺めることができました。

山頂で集合写真を撮りました。私は702メートルの山頂まで、高齢者にとっては厳しい登りがあり汗をかいシャツで身体が冷えないよう注意しました。

頂上より別ルートの分岐まで迷い込まないよう注意しながら進みました。神田さんが先頭で途中2回休憩をしました。展望台まで整備された道を進み、ここから車道まで暗い苔

むす谷間の道をゆっくり注意して歩きました。谷を抜けてうるり温泉まで明るい車道を車に注意していました。15時半頃「うるり」温泉に着き、40分で温泉に入り、「食事処」に集合することを決めました。温泉は高濃度炭酸泉で身体じゅうに小さな気泡が付いていました。疲労回復の効能とあり、参加者の体調の回復を願いました。

「食事処」ではビールで乾杯して、参加者11名の自己紹介（名前、学部、出身地等）をしていただきました。その後、あわただしく、支払いを済ませて、バス停へ10分ほど歩いて行きました。17時10分のバスは立ち席で揺られながら相模湖駅に向かいました。

前和久先輩より、反省会が不十分とのことで、相模湖駅近くの居酒屋で、ビール等、料理で夕食を兼ねる飲み会となりました。各自の近況を話していただき、また今回のハイキングは「登山できつかった。」との声をいただき、ケーブルカーの利用、もう少し楽な所が良いとのことでした。

今回も大きなトラブルも無く終えることができました。参加していただきました皆様ありがとうございました。

次回は日の出山（御岳山のケーブルカー利用）を考えています。